



亀山市名誉市民

彫刻家
中村 晋也
Shinya Nakamura

作品紹介
ふるさとあい
vol.116

「ウルスラ伝(ローマへの行進)」

平成5(1993)年

聖女ウルスラの物語にはいくつかの場面があります。ブルターニュ地方の王女ウルスラは、イングランドの王子に求婚されましたが、王子は異教徒だったため、ウルスラは王子に難しい条件を出してあきらめさせようと試みます。その条件とは、それぞれ1,000人の乙女たちを従えた10組の高貴な乙女をウルスラの元に集め、ウルスラと共にローマ巡礼の旅に出るというもので、王子がキリスト教に改宗するならば、結婚を承諾しようというものです。王子はことごとくこれを承諾し巡礼の旅を始めます。そしてついにローマ法王に謁見して、王子と11,000人の乙女たちをキリスト教に改宗させました。行列の先頭を歩くのがウルスラです。



(高さ) 130cm × (幅) 750cm × (奥行) 35cm
東京都愛國学園

特別協力 公益財団法人 中村晋也美術館 <https://www.ne.jp/asahi/musee/nakamura/>



宮崎 道子さん
(和賀町)



第一愛護園を平成22年3月に退職。先輩に依頼され、同年12月に主任児童委員に就任。以降5期15年、亀山南小学校、地域まちづくり協議会や市と連携しながら、子どもや子育てに関する相談対応や支援に加え、サロンなど地域の活動に従事。趣味は、手芸やお菓子作り、スポーツ(孫のハンドボール)観戦。

★ 子どもの成長と地域活動はこれからも続いていく

「主任児童委員としてどんな活動をするのか不安でしたが、定例会などで先輩に相談しながら、とにかく楽しく活動しよう!と思っていました」と就任当時を振り返ります。「活動中は、子育てママからのオムツや母乳など子育ての悩みや相談などに寄り添い、自分の経験から対応したり、専門的なアドバイスが必要な場合は、市の窓口へつないだりしました」と宮崎さん。

「園で働いていた頃は、地域活動に参加する機会が少なかったですが、地域で主任児童委員として活動する中で、ご苦労様と声を掛けていただくようになり、少しは地域の役に立てているんだと感じ、さまざまな人と関わったことが大きな宝になりました」と話します。

普段の活動のほか、高齢者の集いの場であるサロンを立ち上げたり、昨年6月からは有志でラジオ体操(月1回)を広げたりと地域活動に励みます。「昨年の夏休み

は、小学校とPTAの協力のもと、サロンで小学生(5~6年生)と高齢者との交流を図りました。地域で子どもたちを見守れることがうれしい」と続けます。「子どもは一人ずつ成長過程が異なるので、成長にゴールはありません。地域活動も同じで、ここまでしたからまあ良いかって思えなくて、気付いたら行動していました」と微笑みます。

現在、主任児童委員の担い手が不在の亀山南小学校区。「大変そう、忙しそうと思われがちですが、実際やってみると楽しいし、さまざまなことを経験できた15年でした」と話し、「活動していただけの方を男女問わず募集中です!」と宮崎さん。これまでの活動を継いでくれる人が待ち望まれています。

